

臨床研究の実施に関する情報公開

掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センターでは、臨床研究倫理審査委員会および病院長の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究課題名	喫煙と副鼻腔炎の CT スコアおよび病型の関係性に関する後ろ向き観察研究
目的及び方法	慢性副鼻腔炎（CRS）は、鼻腔と副鼻腔の慢性的な炎症を特徴とする疾患であり、患者様の生活の質（QOL）を大きく損なうことが知られている。症状としては、長期間にわたる鼻詰まり、膿性鼻汁、嗅覚障害、顔面痛などが挙げられる。CRS は一般的に好酸球性副鼻腔炎（ECRS）と非好酸球性副鼻腔炎（non-ECRS）の 2 つの病型に分類される。 喫煙は呼吸器系への影響が大きいことが知られており、慢性炎症を引き起こす要因としても注目されている。喫煙者は非喫煙者に比べて副鼻腔炎のリスクが高い可能性があるものの、その具体的な影響については十分な検討がなされていない。 本研究では、当院で CRS と診断を受け CT 検査を受けた患者様の診療録を精査し、喫煙が CRS の重症度（CT 所見に基づく Lund-Mackay スコア）および病型に与える影響を明らかにすることで、CRS の病態理解を深め、喫煙が CRS の診断および治療に与える影響を評価します。
研究対象者	2023年3月1日～2025年2月28日の間に当院にて慢性副鼻腔炎と診断され、CT検査を受けられた患者様
利用する情報の項目と取得の方法	下記の情報を対象患者さまの診療録より収集し利用します。 ● 年齢、性別、身長、体重、喫煙状況 ● CT 所見（Lund-Mackay スコア） ● 過去の診断情報（ECRS/non-ECRS の分類）
利用または提供を開始する予定日	実施期間：研究実施許可日～2030 年 2 月 28 日 対象期間：2023 年 3 月 1 日～2025 年 2 月 28 日
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	中東遠総合医療センター 院長 宮地 正彦
研究責任者	耳鼻いんこう科 医師 増田守
利用する者の範囲	増田守
情報の管理者	院長 宮地 正彦
研究の拒否	患者様又は患者様の代理の方が、この研究のために情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。除外の申し出により不利益を被ることは一切ありません。ただし、すでにデータ化された場合は除外できませんのでご了承ください。
個人情報保護について	本研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また研究関係者は、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を正当な理由なく漏らしません。研究関係者がその職を退いた後も同様とします。
問い合わせ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター 耳鼻いんこう科 医師 増田守 電話 0537-21-5555（代表）

